

平成14年12月 検定試験

[No.04] 表にある性能を有するサーキット・テスタを用いて直流電圧を測定したところ、表示部に「20.00V」と表示された場合の測定真値として、適切なものは次のうちどれか。  
ただし、電圧レンジは最も適切なレンジを使用したものとする。

表

仕様	
直流電圧 (DC V)	120mV、1.2V、3V、12V、30V、120V、300V、1200V (最大 1000V)
交流電圧 (AC V)	6V、30V、120V、300V、1200V (最大 1000V)
直流電流 (DC A)	30 $\mu$ A、3mA、30mA、300mA、6A
抵抗 ( $\Omega$ )	0~3k $\Omega$ (中央目盛 25 $\Omega$ ) $\times$ 1、 $\times$ 100、 $\times$ 1k、 $\times$ 10k
低周波出力 (dB)	-10~+17dB +15~+31dB
○回路定数と許容差	
直流電圧	内部抵抗 33.3k $\Omega$ /V 但し 1200V は 10k $\Omega$ /V 許容差 最大目盛値の $\pm$ 2.5%以内
交流電圧	内部抵抗 10k $\Omega$ /V 許容差 最大目盛値の $\pm$ 2.5%以内
直流電流	電圧降下 120mV 許容差 最大目盛値の $\pm$ 3%以内
抵抗	使用電池 SUM-3 1本 (1.5V) 006P 1本 (9V) 許容差 目盛長の $\pm$ 3%以内
低周波出力	基準 0dB=0.775V (600 $\Omega$ 負荷で 1mW) 許容差 目盛長の $\pm$ 4%以内
○保護回路	ガラス管ヒューズによる回路保護バリスタとコンデンサによるメータ過負荷保護。
○付属回路	OUTPUT 端子、極性切換スイッチ
○保存温度	-10 $^{\circ}$ C~+50 $^{\circ}$ C
○付属品	テストリード棒 赤黒一組 0.5A ガラス管ヒューズ 1本
○寸法・重量	133H $\times$ 93W $\times$ 49Dmm330g

- (1) 19.75V ~ 20.25V
- (2) 19.50V ~ 20.50V
- (3) 19.25V ~ 20.75V
- (4) 19.00V ~ 21.00V